別添　1

令和３年度

事　業　報　告

（明細書を含む）

社会福祉法人　ふしの学園

目　　次

Ⅰ　法人本部の概況

1　評議員会の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2　理事会の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
3　監事による監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
4　理事長及び常勤理事の協議・・・・・・・・・・・・・・・・2
5　主な資産の増加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

Ⅱ　ふしの学園宮野の里の概況

1　利用者の動向等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
2　生活介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
3　ふしのエコ事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
4　共同生活援助での支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
5　施設の開放等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
6　行事等の実施及び参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
7　苦情解決第三者委員会議の開催・・・・・・・・・・・・・・8
8　短期入所事業及び日中一時支援事業・・・・・・・・・・・・9
9　保護者との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
10　保健・給食・安全・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
11　職員の健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
12　職員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

Ⅲ　ふしの学園第２宮野の里の概況

1　利用者の動向等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
2　健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
3　生産活動支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
4　生活支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
5　行事・社会参加活動支援・・・・・・・・・・・・・・・・・16
6　保健・給食・安全・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
7　短期入所事業・日中一時支援事業・・・・・・・・・・・・・20
8　保護者との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
9　苦情処理（苦情解決第三者委員への報告）・・・・・・・・21
10　施設の管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
11　職員の健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

Ⅰ　法人本部の概況

1　評議員会の開催状況

開催年月日	議　　題	出席状況	備　考
第１回 評議員会 〔書面決議〕 R3.6.21	《議案》 1　令和２年度社会福祉事業区分会計の決算に係る計算書類等（案）について 《報告》 令和２年度事業報告について		書面提出 １２ １２人中
第２回 評議員会 〔書面決議〕 R4.3.30	《議案》 1　令和３年度社会福祉事業区分会計の補正予算（案）について 2　令和４年度事業計画（案）について 3　令和４年度社会福祉事業区分会計の予算（案）について 4　令和４年度理事及び監事の報酬等の額（案）について		書面提出 １２ １２人中

2　理事会の開催状況

開催年月日	議　　題	出席状況	備　考
第１回 理事会 〔書面決議〕 R3. 6. 4	《議案》 1　令和２年度事業報告（案）について 2　令和２年度社会福祉事業区分会計の決算に係る計算書類等（案）について 3　指定共同生活援助事業運営規程の一部改正（案）について 4　ふしの学園特定処遇改善一時金支給規程の一部改正（案）について 5　ふしの学園特定処遇改善一時金支給規程の制定（案）について 6　令和３年度定時評議員会招集事項（案）について 7　社会福祉法人ふしの学園評議員の選任候補者の推薦（案）について		書面提出 ８人 ８人中
第２回 理事会 R3.6.22	《議案》 1　社会福祉法人ふしの学園理事長の選任（案）について 2　評議員選任、解任委員会の委員選任（案）について		８人出席 ８人中
第３回 理事会 〔書面決議〕 R4.3.16	《議案》 1　令和３年度社会福祉事業区分会計の補正予算（案）について 2　令和４年度事業計画（案）について 3　令和４年度社会福祉事業区分会計の予算（案）について 4　令和３年度第２回評議員会の召集事項（案）について 5　社会福祉法人ふしの学園処遇改善臨時特例交付金支給規程（案）について		書面提出 ８人 ８人中
第４回 理事会 〔書面決議〕 R4.3.30	《議案》 1　ふしの学園特定処遇改善一時金支給規程一部改正 2　ふしの学園資格取得支援規程の制定		書面提出 ８人 ８人中

3　監事による監査
　実施日：令和３年　５月２７日
　監事出席　２名
　立 会 者：理事長、理事２名

4　理事長及び常勤理事の協議（令和３年４月～令和４年３月）
　２８回　実施（※別紙参照）

5　主な資産の増加

（1）宮野の里

①エコ事業所第２作業場屋根　（エコ事業所就労継続支援Ｂ型）
②第２作業場電気設備工事　（エコ事業所就労継続支援Ｂ型）
③作業場アスファルト舗装　（エコ事業所就労継続支援Ｂ型）
④第２作業場アスファルト舗装工事（エコ事業所就労継続支援Ｂ型）
⑤第２作業場簡易仮設トイレ　（エコ事業所就労継続支援Ｂ型）
⑥アームロール荷箱８台　（エコ事業所就労継続支援Ｂ型）
⑦三菱エアコン（居室３ヵ所）　（宮野の里施設入所支援）
⑧三菱エアコン（女子寮娯楽室１階・２階各１ヵ所）
（宮野の里施設入所支援）
⑨作業棟横法面間知ブロック積工事（宮野の里施設入所支援）

（2）第２宮野の里

①ルームエアコン男子寮　（第２宮野の里施設入所支援）
②ＡＥＤ　（第２宮野の里施設入所支援）
③普通ワゴン車輌　（第２宮野の里施設入所支援）

Ⅱ　ふしの学園宮野の里の概況

1　利用者の動向等

	定員（人）	令和３年度当　初	利用開始（人）	利用中止（人）	令和３年度年度末
施設入所支援（夜間等）	５０	５０	2	2	５０
共同生活援助（夜間等）	4	4	0	0	4
生活介護（日中）	８０	７４	2	5	７１
就労継続支援Ｂ型（日中）	２０	１８	3	1	２０

※ 利用開始、中止の理由等

●施設入所支援（夜間等）

《利用開始》令和３年　６月　１４日（男性）　新規契約
　　令和４年　１月　９日（男性）　新規契約

《利用中止》令和３年　６月　１３日（男性）　契約解除
《利用中止》令和３年　１１月　３日（男性）　契約解除

●生活介護（日中）

《利用中止》令和　３年　６月　１３日（男性）　契約解除
《利用中止》令和　３年　８月　１３日（女性）　契約解除
《利用中止》令和　３年　１１月　３日（男性）　契約解除
《利用中止》令和　４年　２月　２２日（男性）　契約解除
《利用中止》令和　４年　２月　２８日（女性）　契約解除

《利用開始》令和　３年　６月　１日（女性）　新規契約
《利用開始》令和　４年　１月　４日（男性）　新規契約

●就労継続支援Ｂ型（日中）

《利用開始》令和　３年　４月　１日（男性）　新規契約
《利用開始》令和　３年　４月　５日（男性）　新規契約
《利用開始》令和　３年　７月　１日（男性）　新規契約

《利用中止》令和　３年　５月　１１日（女性）　契約解除
《利用中止》令和　３年　５月　３１日（女性）　契約解除

（１）平均年齢（令和４年３月３１日現在）

施設入所支援	共同生活援助	生活介護	就労継続支援Ｂ型	計
５７歳６ヶ月	５９歳５ヶ月	５０歳２ヶ月	５２歳５ヶ月	５４歳２ヶ月
年 齢 幅	２９歳～８４歳	年 齢 幅	２０歳～８４歳	

（２）平均在園年数（令和４年３月３１日現在）

施設入所支援	共同生活援助	
３２年１ヶ月	ホーム①（４人） １５年９ヶ月	

（３）障害支援区分（令和４年３月３１日現在）

支援区分	生活介護（日中）	就労継続支援Ｂ型（日中）	計	施設入所支援（夜間）	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ（夜間）	計
非該当	0	１２	１２	0	1	1
1	1	0	1	1	1	2
2	0	3	3	2	0	2
3	4	5	9	5	2	7
4	２２	0	２２	１５	0	１５
5	３５	0	３５	２１	0	２１
6	8	0	8	6	0	6
合　計	７０	２０	９０	５０	4	５４

（４）家庭の状況（令和４年３月３１日現在）

	施設入所	通所(生活介護・就労継続Ｂ型)	グループホーム
両親あり	１０	２２	1
片親のみ	１２	9	1
両親なし	２８	9	2
計	５０	４０	4

（５）入院状況（施設入所者）

診療科目	人　数	日　数	備　　考
内　科	４名	３３８日	１８９日、１１日、８２日、５６日
外科・整形外科	２名	５０日	２７日、２３日
合　計	６名	３８８日	

（６）通院延べ日数（施設入所者）

診　療　科　目	日　数	診　療　科　目	日　数
内　　科	５７６日	放射線科	９日
眼　　科	１５日	精　神　科	41日
皮　膚　科	５１日	婦　人　科	２日
外科・整形外科	８８日	泌尿器科	５日
歯　　科	５８日	耳　鼻　科	９日
			合計８５４日

●特定年齢（６５歳以上）該当者３名について、肺炎球菌ワクチンを接種した。

（７）定期健康診断等の実施状況

実施年月日	R3.3/16~R3.4/27	＊歯科検診中止	R3.10 ～ 12
実施場所	奥田胃腸科内科		宮野の里
担当医師	奥田　道有	児玉　昭彦（歯科医）	奥田　道有
対象者数	５５名	名	５３名
要経過観察	１２名	名	０名
要精密検査	２４名	名	０名
要治療	２名	名	０名

●新型コロナワクチン予防接種を計３回実施（Ｒ３．７月とＲ４．３月）

2　生活介護での支援

（1）生産活動支援

令和３年度の生活介護事業における班別利用者数・職員配置と、生産活動等で得た売上の状況は次のとおりであった。

班　　別	利用者数	職員数	売上金額（単位：円）
窯　業　班	１６名	３名	２８７，１８８
洋　裁　班	９名	２名	３８２，５２９
箱　　班	１２名	３名	３５５，１２５
タ オ ル 班	１１名	３名	１，２００，００５
い き い き 班	２２名	６名	１，３１６，１０３
合　　計	７０名	１７名	３，５４０，９５０

（注）①利用者数は令和３年度末時点

②売り上げ合計　－　必要経費　　＝　利用者支給金

(3,540,950 円)　(1,590,674 円)　(1,950,276 円)

平均　２,７４７円／月　　(利用日数に応じて支給)

（2）クラブ活動：新型コロナウイルス感染症対策の為、中止した。

（3）余暇活動：食事会、調理、手工芸、DVD 鑑賞など園内での活動を、各作業班で月に数回行った。コロナ禍で外出等中止とした中、余暇活動は楽しみとして各作業班で工夫をこらして実施した。

3　ふしのエコ事業所（就労継続支援Ｂ型事業）での生産活動支援

（1）令和３年度より除草作業を取りやめ、一般廃棄物収集運搬業務に専念した。

このことで作業件数を増やすことができ、売上高や工賃支給額のさらなる向上に繋げることができた。

利用者に支給する工賃について、現在３年連続で平均６万円以上を達成しており、山口県内の就労継続支援Ｂ型事業所（１４６事業所）の中で最高額を支給している。

（2）売上実績

３２，９８８，８８６円

（3）支給実績

売上実績－必要経費(16,262,291 円)－設備等整備積立金（1,930,935 円）＝　利用者工賃（14,795,660 円）

平均工賃（のべ 239 名）61,036 円／月

4　共同生活援助での支援

地域の中にある住宅を活用し設置している、「ふしのホーム」で生活を営む利用者（４名）に対して、世話人２名により日常生活における援助を行った。

5　施設の開放等

（1）ふれあい型給食サービスの調理受託（平成１２年１０月５日から開始）

実 施 日　毎月１回
対　　象　宮野地区内の調理や買い物が困難な高齢者　１００名
事業主体　宮野地区社会福祉協議会
受 託 料　７０万円

（2）施設実習等の受け入れ

山口芸術短期大学生４名（５月１９日）
山口芸術短期大学生３名（５月２６日）
計７名　いきいき班にて実習。

山口県立大学生２名（２月１４日～２月２４日土日祝日を除く、８日間）
山口県立大学生２名（２月２８日～３月９日土日祝日を除く、８日間）
計４名　ふしのエコ事業所にて実習。

（3）その他の地域交流

① 焼き物教室の開催：宮野幼稚園（１０月２１日）
②「奉仕の日」の活動
街頭募金は、新型コロナウイルス感染症対策の為、不参加であった。
③ 地域の障がい児を対象とした「防災ピクニック」は、新型コロナウイルス感染症対策の為中止であった。

（4）広報活動

広報誌「ふしの学園だより」を年２回（５月・１０月）発行し、関係行政機関(団体)や保護者会役員などに配布した。

6　行事等の実施及び参加

（1）対外行事等

例年開催される行事については、新型コロナウイルス感染症対策の為中止であった。
利用者旅行と学園祭については、新型コロナウイルス感染症対策の為中止とした。
○古希、成人祝いの会
２月２８日（月）　古希１名、成人３名

（2）障害者スポーツ関係

新型コロナウイルス感染症対策の為中止

（3）催事及び展示即売会への参加

新型コロナウイルス感染症対策の為中止

7　苦情解決第三者委員会議

３月に開催予定を中止（新型コロナウイルス感染症対策）

苦情受付件数	宮野の里	０件
	ふしのエコ事業所	０件
	ふしのホーム	０件

※苦情として報告する案件はない旨を書面報告する。

●苦情解決第三者委員	
新任　井坂　尚子	元山口市人権擁護委員
再任　杉山　昭郎	元宮野地区民生委員・児童委員協議会会長 前ふしの学園を育てる会会長
新任　橋本　達哉	山口県立大学社会福祉学部　非常勤講師　社会福祉士

●苦情解決責任者	施設長
●苦情受付担当者	支援課長・サービス管理責任者

8　短期入所事業及び日中一時支援事業

●短期入所　　利用回数　　５回
　　延利用日数　　３０日

●日中一時支援　　利用回数　　２７４回

9　保護者との連携

（１）第４７回手をつなぐ育成会福祉・教育振興山口県大会
　　新型コロナウイルス感染症対策の為中止

（２）保護者会、保護者会総会
　　新型コロナウイルス感染症対策の為中止

（３）利用者の生活状況や活動状況等を掲載した「糸でんわ」を毎月発行し各保護者宛てに送付した。

10　保健・給食・安全

（１）健康管理
　① 春の健康診断（３月～４月）、秋の健康診断（１０月～１２月）実施
　②インフルエンザ予防接種（１１月２６日）
　③嘱託医による診察（毎月定期・内科）
　④体重測定(毎月)
　⑤歯科検診の実施(１０月１６日)
　⑥肺炎球菌ワクチン接種（対象者のみ）
　⑦新型コロナウイルスワクチン予防接種（７月、３月）

（２）給食指導実施状況
　① 個人別食事摂取基準量の設定
　② 刻み食の提供
　③ 嗜好調査の実施（１１月）

（３）安全対策
　① 消防署に事前に届け出を提出し、火災を想定した避難訓練を年２回実施した。
　② 電気工作物の維持・運用に関する保安を確保するため、中国電気保安協会に依頼して「自家用電気工作物点検」を年６回実施した。
　③ 消防用設備の維持管理のため、(有) ハッタ防災山口に依頼し「消防設備等

点検」を年２回実施した。
④ 施設内外の警備、火災等の非常災害の未然防止を目的に、夜勤者が定時に施設内外の巡回を行った。

11　職員の健康管理
（１）健康診断
夜勤及び準夜勤勤務職員（１６名）・・・２回／年
その他の職員（２９名）・・・・・・・・・１回／年
（２）保菌検査
栄養士及び調理員等（１１名）・・・・・１回／月
（３）インフルエンザ予防接種（４５名）

12　職員研修
新型コロナウイルス感染症対策の為中止となる研修が多かったが、オンライン研修等、可能な範囲で受講させ、職員の資質の向上に努めた。

（１）整備管理者選任前研修　６月１日　（火）

（２）第１回医療保健部会研究会（オンライン）　６月１７日（木）

（３）令和３年度社会福祉法人会計研修会（基礎研修・オンライン）
７月２８日（水）
（４）令和３年度強度行動障害者支援者養成基礎研修
７月２９日(木)、３０日（金）

（５）障がい者の働く場 パワーアップフォーラム
９月１０日（金）・１０月１日（金）

（６）安全運転管理者講習（リモート）　１０月８日（金）

（７）令和３年度ビジネススキルアップ研修第２回（オンライン）
１０月１９日（火）

（８）令和３年度強度行動障害者支援者育成実践研修
１１月２４日(水)、２５日（木）

（９）全国生産活動・就労支援部会職員研修会中四国大会 in 香川
（オンデマンド配信）１２月６日～

（１０）山口県障害者権利擁護研修（オンデマンド配信 、オンライン演習）
１２月１４日

（１１）園内研修

障害者虐待防止・権利擁護研修の復命伝達研修　１月２７日（木）

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた研修　１月２７日（木）

Ⅲ ふしの学園第２宮野の里の概況

１　利用者の動向

利用者の動向は、令和3年度当初入所者は25名（男性11名、女性14名）で、年度内に入所者1名、退所者1名の動きがあったが、25名（男性12名、女性13名）を維持した。

(1) 年齢構成（令和4年3月31日現在）

性　別	70歳：以上	60歳代	50歳代	50歳：未満	計
男　性	4	1	1	6	12
女　性	2	5	2	4	13
計	6	6	3	10	25

(2) 平均年齢（令和4年3月31日現在）

男　性	52歳　4ケ月	女　性	58歳 10ケ月	平　均	55歳　8ケ月

(3) 平均在園年数等（令和4年3月31日現在）

平　均　在　園　年　数	13年5ケ月 （男性11年1ケ月　女性15年10ケ月）
開設当初からの在園	4名（男性2名、女性2名）
最　長　在　園　年　数 （宮野の里からの在園を含めて）	51年

(4) 障害支援区分状況（令和4年3月31日現在）

区分２	0　名
区分３	3　名
区分４	9　名
区分５	10　名
区分６	3　名

(5) 家庭状況（令和4年3月31日現在）

両　親　あ　り	5　名
片　親　の　み	8　名
両　親　な　し	12　名

(6) 療育手帳交付状況（令和4年3月31日現在）

手　帳　A	18　名
手　帳　B	7　名

(7) 身体障害者手帳交付状況（令和4年3月31日現在）

肢　体　不　自　由		2　名
膀　胱　機　能　障　害		1　名
平　衡　感　覚　障　害	5級2種	2　名

(8) 入退所状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

入　所			退　所		
性別	年齢	入所年月日	性別	年齢	退所年月日及び退所理由
男	48	4月1日	女	83	11月11日

2　健康管理

(1)　第２宮野の里は高齢化・重度化が進んできたことに伴い、体力の衰えと各種疾患の多様化から生活習慣病による通院に加え、精神疾患による通院も多くなってきている。その為、健康観察や通院対応等の支援に努めた。

(2)　60歳以上の利用者も12名と全体のおよそ半数を占め、生活習慣病については、高血圧患者2名、糖尿病患者1名、高脂血症患者1名、特定難病疾患者3名（その内1名が内服治療中）である。この為、多くの疾病を抱えた利用者もいることから、内服薬の種類も多く適正な内服薬の管理に努めた。

(3)　高齢化・重度化は感染性疾患に対するリスクも大きくなることから、日ごろの保健指導の徹底と、インフルエンザ等の予防接種を全員に、肺炎球菌ワクチン接種を65歳以上の利用者に行い、感染予防対策に引き続き努めた。

また、転倒し骨折する事案も多く見られるようになってきたため、住環境の整備にも努めた。

(4)　新型コロナウイルスに対しては、クラスターを未然に防ぐため、障害者支援施設における、新型コロナウイルス発生時の具体的な対応事例を参考に、日々の感染対策に努め現在も継続中である。

(5) 入院の状況

年齢	性別	病名	病院名	入院期間
63歳	女性	右前頭葉皮質下出血	県立医療センター リハビリテーション病院 湯田温泉病院	令和3年7月28日～8月25日 令和3年8月25日～ 令和4年1月12日 令和4年1月12日～
83歳	女性	心不全増悪	山口赤十字病院 萩慈生病院	令和3年9月1日～10月8日 令和3年10月8日～11月11日
49歳	男性	両鼻副鼻腔炎	山口赤十字病院	令和3年12月2日～12月8日 ※12月3日手術

(6) 通院の状況（延べ人数204名、16診療科）

内　科　31名 （腎臓内科、循環器内科 血液内科含む）	皮膚科　21名	整形外科　11名
精神科　13名	眼　科　11名	耳鼻科　2名
歯　科　21名	外　科　16名 （乳腺外科含む）	泌尿器科　30名
婦人科　1名	放射線科　7名	脳外科　6名
脳神経内科　6名		

※救急搬送した者：5名

(7) 健康診断・受診状況等

① 令和3年度定期健康診断等の実施状況

実施年月日	令和3年 5月7日～5月27日	令和3年 5月7日～5月27日	歯科検診中止	令和4年 2月24日
実施場所	奥田胃腸科内科	奥田胃腸科内科		第2宮野の里
担当医師	奥　田　道　有	奥　田　道　有		奥　田　道　有
検査項目	＊39歳以下 胸部レントゲン 心　電　図 血　液　科　学 血　　圧 聴　打　診 検　　尿	＊40歳以上 胸部レントゲン 心　電　図 血　液　科　学 血　　圧 聴　打　診 検　　尿 ※大腸癌検診 ※胃癌検診 ※ピロリ菌検査		血　　圧 聴　打　診
対象者数	13　名	13　名		26　名
要経過観察	3　名	0　名		14　名
要精密検査	0　名	4　名		0　名
要　治　療	0　名	1　名		0　名

② 定期通院を要する者

内　科　11　名	眼　科　2　名	耳鼻科　2　名
精神科　12　名	泌尿器科　2　名	皮膚科　5　名
外　科　1　名	歯　科　2　名	

③ 健康診断（月例健康診査）

診　察　日	対　象　者	医　師　名	診察内容	診察場所	備考
毎月 第4木曜日	入所利用者	奥田胃腸科内科 医師　奥田　道有	内科全般	第2宮野の里 保健室	

(8) 感染症発生状況：インフルエンザ罹患0名

3　生産活動支援

持続性・忍耐力を養い、働く喜びと勤労意欲の増進及び共同作業をすることにより他の利用者との協調性を養うことを目指して、利用者の体力や能力に応じた軽作業（箱折り作業）を実施した。

なお、これによる収入は各利用者へ支給した。

区　　分	班員	作業収益	備　　考
製　箱　作　業	25名	326,312円	西村紙器
収入合計		326,312円	利用者への支給金（年2回） ＊必要経費なし、利用者へ全額支給 一人平均　1,088円/月

4　生活支援

一人ひとりの年齢や障害の程度、健康状態等に十分配慮しながら、施設での生活に安らぎと潤いがあり、温かい心の通った家庭的なサービスの提供に努めた。

(1) 日常生活支援

園内生活では、居室担当職員（支援員）を中心に、基本的生活習慣を身につけるため、衣類の整理整頓、身だしなみ、入浴、洗濯等の個別支援を積極的に実施した。

実施日	場　所	支　援　内　容	備考
毎　　日	各　居　室	洗面、寝具の片づけ、歯磨き、洗濯、挨拶 衣類の整理整頓、私物の整理、食事、入浴 身だしなみ、掃除、その他日常生活に関すること	

(2) 自治会活動支援

生活全般における自主自立の心を育てるため、利用者による自治会活動の支援に努めた。

項　目	実施日	活　動　内　容	備考
自主活動	毎　　日	利用者の希望のもと、利用者自身による活動 1　風呂当番（お湯はり、バスマットの準備等） 2　清掃活動（各利用者が分担して実施） 3　コーヒー当番（お湯沸し、コーヒー作り）	

自治会集会	毎　　月 １回実施	寮生活上の諸問題、利用者間の問題等 学園に対する希望、要望等の話し合い、司会者も利用者が行う	

(3) 外出支援

例年、班（3～4名）ごとに買物支援を実施し、それに併せレストラン等で昼食支援を実施していたが、新型コロナウイルス感染予防のため、昨年度同様年間を通じて実施を見合わせる。その代わりとして班ごとに職員が工夫を凝らし、毎月一度「お弁当の日（ケース担当者がお弁当やデザート等をテイクアウトする）」として利用者に楽しい一日を送って頂いた。

同様に、利用者の一番の楽しみと思われる利用者旅行についても2年続けて見合わせる。

(4) 余暇活動支援

新型コロナウイルス感染予防のため、外に出ての活動が困難になったため、利用者の心の安定のために、園内での余暇活動を充実させた。

実施日	活　動　内　容	備考
毎月 1回～3回	カラオケ、調理、パンづくり、映画鑑賞、忘年会等	
	誕生者を祝福しケーキを食べる。 レクリエーション	

(5) 支援会議開催状況

開催日	出席者	主な協議内容	備考
毎月 第1金曜日	施設長 支援課長 主　任 支援員 看護師	1　健康診断の日程と引率について 2　新規利用者の利用について 3　待機登録者への確認について 4　公用車の更新について 5　感染（疑い）者のケア時の対応について 6　娯楽室でのテレビ視聴について 7　ケース担当、居室について 8　利用者旅行について 9　その他利用者の支援に関すること 10　その他	

5　行事・社会参加活動支援

(1) 行　事

例年であれば、園の生活に変化と潤いをもたせ生きがいや満足感のあるものとするため、学園独自の季節行事を実施するとともに、関係団体が主催する各種行事にも積極的に参加するところ

であるが、新型コロナウイルス感染予防のため、昨年度同様ほぼ全ての行事を見合わせた。施設内で実施可能である傘寿・喜寿のお祝い及び利用者忘年会は実施した。また、ゴールデンウイークそして年始の2回、在園者サービスで楽しい夕食会を行なった。

Ｎｏ	行　　事　　名	開催日
1	ゴールデンウイーク在園者サービス（夕食会）	5月 3日
2	利用者忘年会	12月17日
3	年始在園者サービス（レクリエーション・デザート）	1月 1日
4	傘寿・喜寿祝い	3月 9日

(2) 開かれた施設づくり

地域社会と共に育ち、地域の人々に支えられて存立し、地域福祉のネットワークの中の施設として、例年なら地域行事への参加、福祉系大学からの実習生の受け入れを実施してきたところだが、今年度の行事への参加と実習生の受け入れについては新型コロナウイルス感染予防のため中止とした。

例年通りふれあい型給食サービスについては実施した。

また、学園広報誌の配布により、法人の現状を掲載し、開かれた福祉施設づくりに努めた。

	実　施　内　容	対　象　者　等	実　施　月　日
1	ふれあい型給食サービス事業（平成12年10月5日からの調理受託事業）	実施日：毎月1回（第1木曜日の昼食） 対　　象：宮野地区在住の65歳以上の一人暮らしのお年寄り 事業主体：宮野地区社会福祉協議会 受 託 料：70万円	
2	学園広報誌の発行	行政、施設関係、地域の家庭へ広報誌「ふしの学園だより」を、年2回発行（5月・10月）・配布	

6　保健・給食・安全

(1) 体力の保持増進及び保健衛生指導

利用者個々人の特性に応じた保健指導を充実する等、一人ひとりの健康管理を重視した支援に努めた。

例年、毎月第３木曜日に実施していた外部講師を招いての３Ｂ体操について、３Ｂ体操協会側から新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から実施を避けられたので、昨年同様年間を通じて実施することはなかった。

実　施　日	場　所	内　　容	備考
平　日　毎　日	作業室	ラジオ体操、竹踏み、あいうべ体操、足踏みウォーキング	
毎　　日	居室棟	手洗い・うがいの励行、歯磨き指導、義歯の洗浄	

⑵ 保健・給食月別実施状況

① 年間を通じた給食の実施方法

項　目	内　　容
個人別食事摂取基準量	個人別食事摂取基準量を把握し、質量とも個人にあった食事を提供することにより、生活習慣病予防に努めた。
季節行事食	季節や行事にあった行事食などを実施し、より家庭的な食事の提供に努めた。

②保健給食年間業務

月	保健給食月目標	保　　健	給　　食	そ　の　他
4	○食器を持って食べましょう。	身長測定 体重測定 定期診療 （内科・神経科）	個人別食事摂取基準量の設定 厨房内害虫駆除 春献立	保健給食会議
5		体重測定 定期診療 （内科・神経科） 大腸癌検診 健康診断（前期）	春献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 病害虫駆除 （館内） 受水槽清掃
6		体重測定 定期診療 （内科・神経科）	初夏献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 水質検査 （上水、井水）

月	保健給食月目標	保　　健	給　　食	そ　の　他
7	○冷たい物を飲み過ぎないようにしましょう。	体重測定 定期診療 （内科・神経科） 新型コロナウイルスワクチン接種2回	夏献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
8		体重測定 定期診療 （内科・神経科）	夏献立 厨房内害虫駆除	病害虫駆除 保健給食会議
9		体重測定 定期診療 （内科・神経科）	秋献立 厨房内害虫駆除 嗜好調査	保健給食会議
10	○腹八分を心がけましょう。	体重測定 定期診療 （内科・神経科）	秋献立	保健給食会議
11		体重測定 定期診療 （内科・神経科） インフルエンザ予防接種	厨房内害虫駆除 秋献立	飲料水の貯水槽の管理 水質検査 （上水） 保健給食会議
12		体重測定 定期診療 （内科・神経科） 健康診断（後期）	栄養管理状況報告書 冬献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 病害虫駆除 （館内）
1	○好き嫌いなく食べましょう。	体重測定 定期診療 （内科・神経科）	冬献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
2		体重測定 定期診療 （内科・神経科）	冬献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
3		体重測定 定期診療 （内科・神経科） 新型コロナウイルスワクチン接種3回目	春献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
備　考　2年に１回乳がん検診実施（本年度は実施せず）				

(3) 保健給食会議開催状況

関係者による保健給食会議を毎月開催し、個人ごとの健康状態・県内での感染症や食中毒発生状況の情報交換や協議し、利用者の健康保持・感染症予防に努めた。

項　目	開催　日	出席者	主　な　協　議　内　容
保健給食会　議	毎月 第1金曜日	施設長 支援課長 主　任 看護師 栄養士 調理員	1　検診について 2　食事の摂取基準について 3　ワクチン接種について 4　ふれあい給食サービスについて 5　利用者の食事について 6　嗜好調査の協力について 7　嗜好調査の結果について 8　その他

(4) 安全対策

安全対策では、昼夜を想定した火災時・風水害時の避難訓練実施や、消防設備・電気設備の適正な維持管理に努めた。また、不審者の侵入を防ぐ等安全面の強化のため、夜間の施錠の確認・巡回を継続して行った。

項　目	実施回数	実　施　内　容	業務委託先等
消防訓練 避難訓練	年　5回	消防訓練（機器取扱訓練含む）2回 避難訓練（消防2回、風水害・地震1回）	学園で実施 （防火管理者選任）
電気工作物点　検	2ケ月毎実　施	受電設備、構内電線路、非常用予備発電装置等の点検	（財） 中国電気保安協会
消防設備機器点検	年　2回	消防設備・機器点検	（有） ハツタ防災山口

7　短期入所事業（ショートステイ）、日中一時支援事業

項目	件数	延日数
短期入所	1	86
日中一時支援	0	0

8　保護者との連携

例年ならば利用者に対するサービスの向上をはじめ、開かれた施設・信頼される施設づくりのため、保護者の皆さんや保護者会との連携に努め保護者会や保護者会総会に参加するところであるが、新型コロナウイルス感染防止のため、保護者会の会合が開催されなかった。

これまで通り、保護者向けの広報誌を宮野の里と合同で発行し、各保護者へ配布した。

項　　目	業　　務　　内　　容
保護者会・総会参加	今年度は一度も開催されず
発行	1　名　称　「糸でんわ」 2　回　数　毎月発行（第383号～第394号） 3　配布先　保護者ほか

9　苦情処理

(1) 苦情解決第三者委員

氏　　名	役　　職
井坂　尚子	元山口市人権擁護委員
杉山　昭郎	元宮野地区民生委員・児童委員協議会会長 前ふしの学園を育てる会会長
橋本　達哉	山口県立大学社会福祉学部　非常勤講師　社会福祉士

(2) 苦情解決第三者委員会議

3月に開催予定の会議を中止。書面による報告（新型コロナウイルス感染対策）

①報告日：令和4年3月10日

②苦情件数：0件

10　施設の管理運営

(1) 職員会議開催状況

開催日	主な協議内容	備考
毎　月 第1金曜日	1　業務の振り返りについて 2　36協定に係る職員代表の選定について 3　全体行事の食事負担について 4　令和３年度4月会計について 5　2021年度担当表の配布について 6　人材育成事業について 7　作業工賃支給について 8　収支状況について 9　ストレスチェック及びセルフチェックリストの実施について 10　「カフェタイムwith鴻雪園」について 11　行事担当について 12　期日前投票について 13　その他	

(2) 経費節減対策

対　象　品　目	内　　容
プロパンガス、灯油 ガソリン及び軽油 精米	年間に大量購入する左記の物品について、数社の専門業者に見積りを依頼し、宮野の里と共同で単価契約を実施。価格改定の場合は、変更契約を実施。 プロパンガス：4社 灯油：2社　ガソリン・軽油：2社 精米：6社

(3) 職員の研修等

外部研修等

No	研　修　会・会　議・大　会　名	開催地	開　催　日　時
1	入所施設における新型コロナウイルス感染症対応研修会	防府市	4月24日
2	山口市地域自立支援協議会、企画運営委員会及び各部会役員会・研修会	山口市 Web	4月20日、9月30日、 12月7日、2月22日、

No	研　修　会・会　議・大　会　名	開催地	開　催　日　時
3	安全運転管理者等講習	山口市	7月7日
4	医療保健部会研究会	Web	6月17日
5	福祉施設看護・保健担当職員研修	山口市	10月25日
6	管理運営部会経理事務研究会	山口市	11月 5日
7	県知的障害者福祉協会施設長会	山口市	11月19日
8	サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	山口市	12月22日
9	山口・吉南地区地域ケア連絡会議 山口市介護サービス提供事業者連絡協議会合同研修会	Web	2月 6日
10	共済事業運営委員会	Web	2月 5日
11	新型コロナウイルス感染症のクラスター対策研修会	Web	3月22日

１１　職員の健康管理

(1)　健康診断
夜勤職員　　(8名)　：年2回実施
その他職員（14名）　：年1回実施

(2)　栄養士・調理員の保菌検査・・・・毎月実施

(3)　ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ予防接種・・・・・・・・22名接種